

《Lesson 5》 疑問詞 + 現在進行形の疑問文

【疑問詞+現在進行形の疑問文：基本の形】

疑問詞 + be 動詞 + *主語 + 一般動詞の原形 ing + ~?

*主語をたずねる疑問文の場合は「主語」の部分はなくなる

<例> Why are you making that now? — Because I need it tomorrow.

(なぜあなたは今それを作っているのですか。 — 私は、明日それが必要だからです)

Who is teaching math? — Mr. Suzuki is. 【主語をたずねる疑問文】

(誰が数学を教えているのですか — 鈴木先生です)

How are you doing? — I'm doing fine. 【How are you? と似た意味で使われる】

(元気? / どうしている? — 元気にやっています)

【作り方】

ステップ1: 疑問詞の部分 (何、いつ、など) に同じ種類の**適当な単語**を入れて**疑問文**を作る。

(主語をたずねる疑問文の場合は、**肯定文**を作る)

ステップ2: 入れた“適当な単語”を「**疑問詞**」に戻す。

(主語をたずねる疑問文の場合は、更に文の最後を“?”にして終了)

ステップ3: 疑問詞を**文頭**に持ってくる。

<例1> 「なぜあなたは今それを作っているのですか」という文の場合。

ステップ1: 疑問詞の部分 (なぜ) に同じ種類の**適当な単語**を入れて**肯定文**を作る。

→ 「明日必要なのであなたは今それを作っているのですか」

Are you making that now because you need it tomorrow?

ステップ2: 入れた“適当な単語”を「**疑問詞**」に戻す。

Are you making that now why?

ステップ3: 疑問詞を**文頭**に持ってくる。

Why are you making that now?

<例 2> 「誰が数学を教えているのですか」という文の場合。【主語をたずねる疑問文】

ステップ 1: 疑問詞の部分（誰）に同じ種類の適当な単語を入れて肯定文を作る。

→ 「彼が数学を教えています」

He is teaching math.

ステップ 2: 入れた“適当な単語”を「疑問詞」に戻し、最後を？にする。

Who is teaching math?

本ファイルの著作権は、著作者である藤井拓哉に帰属します。本ファイルを利用したことによる直接あるいは間接的な損害に関して、著作者はいっさい責任を負いかねます。利用は利用者個人の責任において行ってください。